

令和5年度 第3回 与進小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年12月15日（金） 14時25分から16時25分まで
- 2 開催場所 与進小学校 旧パソコン室
- 3 出席委員 石津 恵也、鈴木 清久、鷹森 光代、幸田 記代子、星 貴之、鈴木 育男、松本 有美、中山 利彦
- 4 欠席委員 太田 陽介
- 5 オブザーバー 石井 智也（長上協働センター所長）
- 6 学校支援コーディネーター 竹村 祥子
- 7 学 校 杉山 行夫（校長）、勝亦 英彦（教頭）、磯部 志保（主幹教諭）
古田 広己（生徒指導主任）、堀内 千佳代（CSディレクター）
- 8 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 9 傍聴者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター 堀内 千佳代
- 11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、前回会議で承認された幸田委員が務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

（1）報告

- ① 現在の取り組みについての進捗状況や報告
- ② 全国学力・学習状況調査の結果
- ③ 学校評価アンケート
- ④ 生徒指導だよりについて

（2）熟議（グループ協議）

2期目を迎えて、学校と地域の強みと弱みの把握
～SWOT分析から見えてくるもの～

13 会議記録

司会から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）報告

- ① 現在の取り組みについての進捗状況や報告

別紙資料「与進小CSだより」に基づき、鷹森委員からミシンボランティアの活動報告が、幸田委員から3年生の校外学習と1年生のさつまいも体験学習についての活動報告がされた。

② 全国学力・学習状況調査の結果

磯部主幹より別紙資料「あかまつ」に基づき全国学力・学習状況調査の結果について説明がされ、与進小の傾向、改善点等が説明された。また、この結果を踏まえ、各学年ごとに今後の学習への取り組みについて、各学年便りにて通達したとの報告がされた。

③ 学校評価アンケート

引き続き磯部主幹より、別紙資料「学校評価後期アンケート結果一覧」に基づき取りまとめた結果一覧の説明がされ、保護者からいただいた自由記述については来年度以降に活かしていきたいとの報告がされた。

④ 生徒指導だよりについて

古田生徒指導主任より2学期末配付予定の「生徒指導だより」に基づき、説明がされた。

(2) 熟議（グループ協議）

2期目を迎えて、学校と地域の強みと弱みの把握
～SWOT分析から見えてくるもの～

教頭がSWOT分析の進め方を説明した。A・B二つのグループに分かれ、(1)の報告を踏まえながら、小学校と地域の強みと弱みの洗い出しが行われた。協議終了後に各グループより協議内容の発表がされた。

- 【Aグループ】： 鈴木清久副会長、幸田委員、星委員、竹村学校支援コーディネーター
- ・子供だけの本読みでは無く、親と子供で一緒に読む「親子読書」を提案したい。
 - ・学校との関わり方がわかっていない保護者が多い。入学時に「母親学級」などを開催することにより、保護者と学校との関わり方の説明がされれば、もっと良い方向に向かうと思う。
 - ・バザーや地域の行事が少なくなっているので、CSとして子供たちが楽しめる様なイベントを企画して、地域との関わりが増えるようなことをしたい。

- 【Bグループ】： 石津会長、鷹森委員、鈴木育男委員、松本委員、中山委員
- ・あいさつ運動の継続、子供たち自らあいさつができるようになってもらいたい。その為には、見慣れた顔の人の見守り等が大切になってくる。
 - ・安全に登下校できる通学路を確認し、周知徹底をさせ事故を防ぎたい。
 - ・ボランティア関係では、先生方がどういった事を求めているかを明確にしていくことが重要だと思う。
 - ・ボランティア経験者を毎年毎年重ねていきながら、大勢の人に協力してもらおう環境作りをしていきたい。
 - ・学調の結果は平均値より低い数値だが、質問紙調査では授業に前向きに取り組んでいる項目が2項目もある。もう一度振り返って勉強をするような体制が整えば、学力も向上してくると思う。

- ・ 子供食堂の様な「子供学習室」が設置できたら良いと思う。そうすれば勉強を振り返り、一つ理解すれば次に進み、基礎が増えていくので学力向上につながると思うが、それをどうやって設置するかということまではわからない。

その他報告事項等

- ・ 勝亦教頭から、次回会議は、令和6年2月22日（木）に開催され、運営協議会の前に「6年生を送る会」を見学する旨の報告がされた。
- ・ 第4回議長の選出について、鈴木清久副会長が務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。